

栃木の自然豊かな里山で
約1年を通し、農業と民泊の
ノウハウを学ぶカリキュラム。



農家民宿 の 経営塾

のうか

みんしゅく

受講生募集

令和5年
2月開講

地方での半農半X、
半自給自足ライフの
応援をいたします。

10/1(土)・5(水)
オンライン
説明会開催

田舎暮らしに興味があり、田舎に移住し、
のんびりとした環境で「農家民宿」を開業したいと考えている方を対象に
農家民宿の開業ノウハウを学べる塾を開講いたします。

くわしくは下記を
ご覧ください

ご夫婦での参加、ご家族での参加も大歓迎です！

栃木県那珂川町にある農國民泊「菜花の庄」では、
安全・安心な食べものを作り育て、心やすらぐ場所を提供しております。
今回、農家民宿に滞在しながら、民泊経営のノウハウを学んでいただける、
受講生を募集しております。

将来的に農家民宿、農家レストラン、農的な暮らしなど、
「自然の中で、自ら食べものを作り育て、人々との出会いを楽しみたい!」
と考えている方、ぜひ「菜花の庄」で田舎暮らしの方法を学んでみませんか？
接客、自然食料理、有機農業、建築(DIY)の知識、経験がある方、
また、興味があってこれから学びたいという方も大歓迎です。

ご提供するノウハウ

- 1 月替わりで提供する料理の調理技術(レシピを含む)
- 2 オーガニック野菜と有機米の栽培技術(テキスト等を含む)
- 3 自家生産した農産物の加工技術
- 4 簡易宿泊所の許認可申請、飲食店の開業方法
- 5 創業補助金や各種の助成金の申請方法など

※田舎で暮らすために必要な「技」を学んでいただけます。



栃木県的那珂川町にある築130年の古民家を改装した農國民泊施設。近くには、美人の湯で有名な「馬頭温泉郷」があり、身体も心もリフレッシュできます。

講師
紹介



農國民泊「菜花の庄」
しょうやま まさお
代表 庄山政男

講師の庄山政男は東京都出身・61歳。築130年以上の古民家を
自費で改装し平成27年7月に創業。滞在型グリーン・ツーリズムを
行いながら地元農産物にこだわり、農業や化学肥料を使わない
野菜とお米の栽培に取り組んでいる。会社員だったころから農業
スクールや料理学校でスキルを学び、その後30年間勤めた会社を
早期退職。清流那珂川と美しい自然の緑豊かな里、そして
歴史が調和する栃木県那珂川町に惹(ひ)かれ移住。
「野菜ソムリエ」、「ヘルスフードマイスター(ガン予防食)」、
「グリーン・ツーリズム・コーディネーター」、「酵素マイスター」などの
食と農に関する資格を取得し、有機農産物の生産や、病氣予防食の
提供の他、都会の方の心落ち着ける「ひとときの安らぎの場」を
提供している。

下記日程にて「オンライン説明会」を開催します。
(ご相談や詳しいことをお聞きになりたい方は、お気軽にお申込みください)

- 日時：第1回目 令和4年10月1日(土) 14時～15時30分 予約制
第2回目 令和4年10月5日(水) 19時30分～21時

※上記のオンライン開催日に参加できない方は、別途日程調整をさせていただきます。

- 説明会参加お申込みは、農國民泊「菜花の庄」(担当/庄山)宛
下記 e-mail アドレスへ、9月26日(月)までにお申込みください。

主催/
開催場所



農國民泊 saika no shoya

菜花の庄

〒324-0515
栃木県那須郡那珂川町片平295

お申込み
お問合せ

e-mail: sbws3681@yahoo.co.jp
TEL: 090-3525-6506 (庄山)

詳しくは裏面も
ご覧ください▶

募集のご案内

受講生の募集期間

令和4年9月18日(日)～令和4年10月25日(火)まで

選考日

令和4年10月29日(土)～令和4年10月30日(日)

※選考日に研修場所の見学を兼ねて、現地で面接を行います。履歴書をご持参願います。
※選考日に都合が付かない場合は、下記の「問い合わせ先」まで、ご連絡をしていただき、訪問できる日を調整してください。

[選考場所] 農國民泊「菜花の庄」

〒324-0515 栃木県那須郡那珂川町片平295

[お問い合わせ・お申込み先]

農國民泊「菜花の庄」 店主 庄山政男 まで

携帯電話：090-3525-6506

メールアドレス：sbws3681@yahoo.co.jp

経営塾の内容

受講期間

令和5年2月～令和5年12月まで

※約1年間の長期研修です。旅行気分、ゆったり楽しく学んでいただけます。

受講料

■ご自身で宿泊先を用意される方

受講料 36万円 [税込 396,000円]

※那珂川町の賃貸相場は月額3～5万円
(空家バンクやその他の物件も検討させていただきます)

■「菜花の庄」の管理棟に住込みされる方

受講料 54万円 [税込 594,000円]

受講生は、右写真の管理棟(2LDK)をご利用いただけます。



[寮費] 基本的には家賃は無料
(家賃は受講料に含まれております)

- ※1: 管理棟の個室を利用し、リビングとキッチンとは共同で利用(シェアハウスの状態とお考えください)。
- ※2: 光熱費は別、夏季5千円/月、冬期1万円/月。
- ※3: お風呂、トイレ(2ヶ所)は宿泊棟と共同で利用。
- ※4: 2月～4月⇒家主と共同生活。
- ※5: 5月～12月⇒受講生だけで、管理棟での単独生活。但し、宿泊客を受入れない、週2～3日程度は、宿泊棟に講師が泊まり込み、農業関連の実務指導などの経営指導を行います。

[食費] 個人負担(お一人様、2万円程度/月)
※基本的には、田畑で採れた、お米と野菜を食べていただけます。
※炊事当番制

[謝礼金の支給]

5月～12月までの8ヶ月間は、実務研修として宿泊棟に宿泊客の受入をしていただきます。その際の謝礼として謝礼金を支給いたします。
※この支給額は、受入状況により増減いたします。

[休日・休暇] 月平均(4日～6日)、年末年始

[保険制度] 労災保険(店側が負担)

[募集人数] 2～4名

[研修場所] 農國民泊「菜花の庄」

〒324-0515 栃木県那須郡那珂川町片平295

TEL: 0287-82-7555 携帯電話: 090-3525-6506 (担当: 庄山)

メールアドレス: sbws3681@yahoo.co.jp

講座の年間スケジュール(例)

[実践、実習、講義など、必要な時期に必要なタイミングで、受講生と調整しながら行います]

1月	お米(粳米、精米、粳米)、民泊の開業方法について	7月	民泊の受入、夏野菜の収穫、ニンジン、トマトの収穫、ツアーの組み立て方
2月	野菜の育苗、味噌作りと販売、創業補助金の申請方法	8月	民泊の受入、夏野菜の収穫、増改築のポイント
3月	お米の育苗、ジャガイモの準備と植付、小規模事業者持続化補助金の申請方法	9月	民泊の受入、堆肥の作成、稲刈り、乾燥(はぎ掛け)、販路開拓について
4月	お米の育苗、夏野菜の植付と播種、民泊の運用方法(予約システムについて)	10月	民泊の受入、お米(脱穀、粳米、精米、粳米)、広報活動(HP、オンラインショップ)について
5月	民泊の受入、夏野菜の植付と播種、おもてなし料理について	11月	民泊の受入、大豆の収穫と脱穀、小麦の播種、民泊の会計(確定申告等)
6月	民泊の受入、田植え、大豆の植付、ジャガイモ(収穫、保管、販売)、有機農産物の必要性について	12月	肥料作成、田畑の整備、受講生との振り返り

注1: 民泊の受入は、原則5月～11月の7ヶ月間(臨時を除く)とする。

注2: 勉強会については、各月のテーマを決めて、説明をいたします。

■週のスケジュール(例)

[基本的には、平日は農業実習、土日で民泊の調理実習と実践となります]

注1: 平日に民泊が発生する場合は、民泊業務を優先いたします。
注2: 農業実習日には、田舎で暮らす為に必要な知恵、加工技術なども説明いたします。

月曜日: 農業実習
火曜日: 休日
水曜日: 経営指導(農業実習)
木曜日: 農業実習
金曜日: 農業実習/民泊準備
土曜日: 民泊(夕食の調理)/(接客)
日曜日: 民泊(朝食の調理と接客)/(清掃等)

■1日のスケジュール(例)

「農作業の場合」

注: 基本的には、1日6時間程度の実習(講義)となりますが、季節や天候等に応じて、開始時間を変更する場合もございます。

6時～7時 起床
7時～8時 朝食(隔週の当番制)
9時～ 実習
12時～13時 昼食(各自自由)
13時～16時 実習
16時～18時 夕食(隔週の当番制)
19時～ 夕食

「民泊(夕食担当)の場合」

6時～ 起床
7時～8時 献立考案(前日などに考案し、食材の買出しをする場合もあります)
9時～10時 食材の買出し
10時～12時 夕食の調理(実習)
13時～15時 夕食の調理(実習)
19時～ お客様に夕食の提供
20時～ 夕食の片付け

補足: 調理実習終了後、夕食担当になった場合は、1日、約9～10時間程度の作業時間を要する場合もございますが、出来る限りの分担業務を心掛け、長時間労働にならないように努めます。

「民泊(朝食担当)の場合」

6時～ 起床
6時半～7時半 朝食準備
8時～9時 朝食提供と片付け
10時～12時 休憩
13時～15時 リネン or 清掃
15時～ 休憩

補足: 実際には、業務を分担して行うので、負荷がかかる作業にはなりません。

